

出動OKの消防署員（消防署前にて）

火災シーズン到来

火事はイヤだ

もう一度、火の元点検

これから数ヶ月は一番火災の多い季節です。火の元に注意して火災を出さないようにおぼやかしなまかせるなごの始末にたのみなまかせるなご

居室の中で起きる火災の原因

- ◇電気コンロ、電熱器
 - 1 上げたままの外出、スイッチの切りの忘れ
 - 2 置場所が悪い
 - 3 カン、フスマやもえやすいもの（紙）

◇コタツ

- 1 火種の入れすぎ
- 2 中に物が落ちる

◇置コタツ

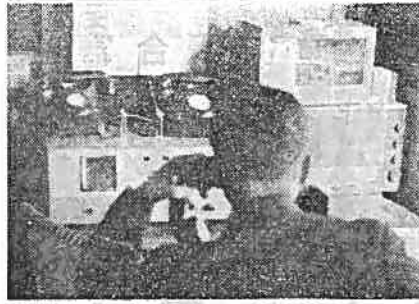
- 1 コタツを入れたまま寝る
- 2 火種の入れすぎ
- 3 火種のごぼれ

◇電気アイロン

- 1 スイッチの切りの忘れ
- 2 故障

◇石油コンロ

- 1 使用場所が悪い
- 2 火のついたまま油を入れる
- 3 ナベカマのふきごぼれ



富士市消防署が発見して一年余過ぎました私達は市民の皆様から愛される消防となるため消防署でやっている仕事をお知らせして御協力を願っています。

富士市消防署が発見して一年余過ぎました私達は市民の皆様から愛される消防となるため消防署でやっている仕事をお知らせして御協力を願っています。

望楼勤務

毎日昼も夜も望楼で監視して火一年中消防署は寝ることなく必ず夜の夜中でも望楼に通信勤務におきており早期出動に備えております。よく耳にする言葉ですが消防は火事がないと眠らうといわれませんが今の消防は昔と違って火を消すことより火を出させないという方向にかわつて来ておりますのでその方の仕事が多くなつて来ておりますので火事

超短波無線電話機

消防署では毎日火災出動に備えます。ここで特に皆様にお願ひして出動訓練を行つております。出るのは火事を発見したり火事になったときです。消防署へ通報して下さいます。早い通報によつて少ない火事を大きくしないで下さい。例が

消防署のしごと

ご存知ですか

◇マッチ

- 1 子供のいたずら
- ◇タバコ
 - 1 すいかけのタバコの置き忘れ
 - 2 寝タバコ
 - 3 すいからのなげ捨

最近特に石油コンロや石油ストーブによる火災が多いので特に注意をお願いします。

◇これだけは守りましょう

- 可燃物から30釐、上部1米以上
- 油は火気から遠ざけておく
- 炎を強く出さないこと
- ナベカマのこぼれを防ぐ

離して不燃性の台の上に水平に置く

◇電気関係の火災に注意

- 1 安全器具には必ず規定のヒューズを使いましょう
- 2 一つのソケットから沢山の電灯や電熱器などを一度に多く使うのはやめましょう
- 3 一年に一回位は漏電の有無をしらべてもらいましょう
- 4 引込線がワイヤタン屋根にさつていないか調べる

富士市の火災件数と損害見積額

年別件数	損害見積額
32	七、四七六、三六五
33	二、七七八、四五〇
34	一〇、五四四、四〇〇
35	九四四、一〇〇
36	三三七、九八六、六〇〇

皆様が家を建てたり改築したりするとき屋を出しますそれが消防署へ廻つて来て火災予防危険であるかどうかたしかめております

危険物に規制

ガソリン等のよきすく引火する油類を販売したり取扱つたりするところは危険なのでその設備や場所や消火設備について取締りをしております。

防火管理者を置く

人命の安全が第一ですそこで五十人以上の人が勤めたり集つたりする施設に対し防火管理者という一定の資格をもつた人を置かせて消防署と連絡を取り方が一火災になった場合どのようにして人命を救助するかについて訓練や計画を指導しております

地水利の調査

これは警員として知つておかなければならない第一のことです。いついかなる方面に火災があつても道をよく知り早く現場につきま最も近い消火用水を使用し火災を最少限度にとめるため隔月に一回全員で全市にわたって実施しております。

火災を発見したら

すぐ電話で「火事番」と

消防署では毎日火災出動に備えます。ここで特に皆様にお願ひして出動訓練を行つております。出るのは火事を発見したり火事になったときです。消防署へ通報して下さいます。早い通報によつて少ない火事を大きくしないで下さい。例が

皆様が家を建てたり改築したりするとき屋を出しますそれが消防署へ廻つて来て火災予防危険であるかどうかたしかめております

危険物に規制

ガソリン等のよきすく引火する油類を販売したり取扱つたりするところは危険なのでその設備や場所や消火設備について取締りをしております。

防火管理者を置く

人命の安全が第一ですそこで五十人以上の人が勤めたり集つたりする施設に対し防火管理者という一定の資格をもつた人を置かせて消防署と連絡を取り方が一火災になった場合どのようにして人命を救助するかについて訓練や計画を指導しております

地水利の調査

これは警員として知つておかなければならない第一のことです。いついかなる方面に火災があつても道をよく知り早く現場につきま最も近い消火用水を使用し火災を最少限度にとめるため隔月に一回全員で全市にわたって実施しております。

火災原因の調査

得た火災の予防又立入検査の参考とするためどのようにして火災が発生したかを調べます。

火災警報とは

空気が乾燥したり風が強くなる見込のときに市民の皆様は火災の取扱に注意していただき火災を出さないようにしていただくため発令します。

火災警報の発令信号は次の通り

半鐘の場合 ○○○○○○

サイレンの場合 ○—約30秒—約6秒—

掲示板 火災警報発令中

火災警報発令された場合次のことに注意して下さい。

- 1 山林原野に火入れをしない。
- 2 煙火を使用しないこと。
- 3 屋外で火遊び又はたき火をしないこと。
- 4 屋外で引火性又は爆発性の物品その他可燃物の附近で喫煙しないこと。
- 5 残火、たばこの吸がら、取戻火の粉を始末する。
- 6 屋内で裸火を使用するときは窓出入口等を閉じて行つたことに違反すると罰則があります

消防署の装備

- ◇五八年式 いすず消防車
- 二五馬力 タンク車 タンク容量二〇〇立 無線機付
- 一分間最大放水量 三二八五ガ
- ◇六一年式 いすず消防車
- 一四〇馬力 普通型 無線機付
- ◇超短波無線電話機

基地局 一基

移動局 一基 消防車積載人員 20名